

研究実施のお知らせ

2024年5月15日 ver.1.0

研究課題名

腹腔鏡手術後の疼痛軽減に向けた多様式鎮痛法の薬効予測数理モデル構築

研究の対象となる方

2021年4月から2024年3月の間に島根大学医学部附属病院で閉鎖循環式全身麻酔を伴う腹腔鏡手術が施行された患者を受けられた方

研究の目的・意義

閉鎖循環式全身麻酔を伴う腹腔鏡下手術が施行された患者さんにおける術後疼痛の管理および鎮痛効果の向上のため、術後疼痛に対する鎮痛方法を患者さん個別に最適化するための数理モデルを構築することを目的とします。

研究の方法

手術後の鎮痛方法（経静脈鎮痛、硬膜外鎮痛、経口鎮痛）や薬剤の種類、さらには投与量などの要因が、術後7日後までの痛みのスコアに影響しているかについて術前の患者情報および手術に関する情報を含めて、要因解析および数理モデルの構築を行います。

研究の期間

2024年7月5日～2025年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医療薬学関係の学会や雑誌などで公表します。また、結果の透明性の確保のため、解析に用いた個別データを公開する可能性もありますが、その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 薬剤部 矢野貴久

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか識別できないようになっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 薬剤部 矢野貴久

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-23-2111 FAX 0853-20-2475